

◆ ◆ ◆ 申込手順 ◆ ◆ ◆

1. 願書書類はA 4 サイズのコピー紙（厚紙不可、両面コピー不可）で印刷してください。

2. 必要書類および写真等を用意してください。

①柔道整復師免許証のコピー 1 枚（※A 4 版に縮小または拡大する）

②受講試験手数料の振り込み

③受講願書（様式 1）および調査書（様式 2－1、2－2）

④受講試験票（様式 3）

⑤履歴書（様式 4）

⑥勤務内訳表（様式 5）

⑦実務従事証明（様式 6）

⑧その他証明書等（開設届等）※必要に応じて

⑨写真 3 枚（所定の 3 箇所貼付）

⑩出身校（柔道整復師養成施設）における成績証明書または卒業証明書

⑪レターパックライト

※依頼主（受験希望者の住所と氏名）と届け先（学校協会の住所と協会名）を記載する

3. 願書書類への記入、必要書類及び写真等が整ったら、①～⑨および⑪の書類等を出身校等の柔道整復師養成施設（以下「出身校もしくは推薦校等」という。）にお渡しください。

※願書書類等を渡す際にレターパックライトの[ご依頼主様保管用シール]をはがし、受験希望者が保管管理してください。なお、学校協会では送付された願書書類が到着しているかの照会に応じることはいたしません。

4. 出身校もしくは推薦校等は、調査書の 2 枚目（様式 2－2）の「出身校等記入」、「記入年月日」、「所在地」、「養成施設名」、「学校長名」を記入し、「学校長印」を押印して、成績証明書又は卒業証明書を発行したら全ての願書書類等（①～⑩）が揃っていることを確認して、これらを⑪レターパックライトに封入し、全国柔道整復学校協会宛て郵送してください。

※そろった願書書類等は、受験希望者には返還せずに出身校もしくは推薦校等より郵送願います。また、レターパックライトの[ご依頼主様保管用シール]が剥がしてあることをご確認ください。

提出期限は 3 月 3 1 日の消印有効です。

◆◆◆ 願書書類提出前の確認事項 ☒ ◆◆◆

- ☐ 柔道整復師免許証のコピー（A4サイズ）
- ☐ 成績証明書または卒業証明書等
- ☐ 保健所への開設届等（コピー可）の書類
- ☐ 受講試験手数料の振込み
- ☐ 必要な箇所に捺印
- ☐ 写真3枚を貼付
- ☐ レターパックライトの宛名書き（依頼主および届け先）
- ☐ レターパックライトの追跡サービスシールの保管管理

◆◆◆ 提出書類の記入上の注意 ◆◆◆

【様式1】受講願書					
様式1 厚生労働大臣指定柔道整復師学校養成施設 令和 年度専科教員認定講習会受講願書 公益社団法人全国柔道整復師学校協会 会長 谷口和彦殿 字校係記入欄 受講試験番号 番 受講番号 番 柔道整復師専科教員認定講習会を受講いたしたく、関係書類及び受講試験手数料を添えて申込みいたします。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> </td> <td style="width: 50%; text-align: center;"> 希望②のいずれかに○ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受講試験会場</td> <td style="width: 50%;"> 東京会場 () 大阪会場 () </td> </tr> </table> </td> </tr> </table> ③ 年 月 日 氏名 印 注1) 受講試験を受けた会場が合格後の講習会場になります。 なお、受付け後の会場変更はできません。 注2) 講習書の様式2-1は本人が記入、講習書の様式2-2は本人が氏名記入の後、出身校等の主任教員が署名捺印（以下、「出身校等」という。）に捺印を依頼してください。 ①柔道整復師免許証のコピー1枚 （※A4版に縮小または拡大する） ②受講試験手数料の振り込み ③受講願書（様式1）および講習書（様式2-1、2-2） ④受講試験型（様式3） ⑤履歴書（様式4） ⑥勤務内訳表（様式5） ⑦実務能力証明（様式6） ⑧その他証明書等（開設届等） ⑨写真3枚（所定の箇所に貼付） ⑩出身校（柔道整復師養成施設）における成績証明書または卒業証明書 ⑪レターパックライト（依頼主と届け先が記載されたもの） 納付け部分 受講試験手数料の振込み 郵便振替払込受領証を添付 （コピー可） 上部を折り、長い場合は下部をうしろ側に折り曲げて、氏名が見えるようにしてください。		希望②のいずれかに○ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受講試験会場</td> <td style="width: 50%;"> 東京会場 () 大阪会場 () </td> </tr> </table>	受講試験会場	東京会場 () 大阪会場 ()	①→ 証明写真を貼付（カラー又は白黒、3ヶ月以内撮影で脱帽正面向き） ②→ <u>受講試験の希望会場を選び○を記入</u> <u>受講試験会場で選んだ会場は合格後の講習会会場になります。</u> ③→ 書類記入日と <u>希望者本人の署名及び捺印</u> <u>氏名の文字は柔道整復師免許証に記載された通りに記入</u> ④→ 試験手数料の郵便振替払込受領証（コピー可）を貼付 <u>長い場合は下部をうしろ側に折り、氏名が見えるようにしてください。</u> ◎柔道整復師免許証のコピーは、<u>A4サイズ</u>にしてください。
	希望②のいずれかに○ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受講試験会場</td> <td style="width: 50%;"> 東京会場 () 大阪会場 () </td> </tr> </table>	受講試験会場	東京会場 () 大阪会場 ()		
受講試験会場	東京会場 () 大阪会場 ()				

【様式2-1、2-2】調査書

- ⑤→ 氏名、フリガナ、卒業養成施設名、卒業年度を記入
- ⑥→ 希望者本人が志望動機を記入
- ⑦→ あてはまる項目を選び○を記入、またはその他に記入

◎調査書の様式2-1は希望者本人が記入し、
様式2-2は出身校等へ提出して記入を依頼
してください。

その際に他の願書書類とレターパックも出身
校等へお渡しください。

書式2-1

調 査 書

(フリガナ) ()

氏 名 ⑤ _____

卒業養成施設名 _____

卒業年度 昭和・平成 年度 (平成前・後期) 卒業

希望者記入

志 望 動 機	⑥
⑦ 受入れの予定	・専任教員として勤務する学校が決まっている () ・専任教員として勤務したいが学校が決まっていない () ・将来的に専任教員として勤務したい () ・非常勤講師等として勤務する学校が決まっている () ・非常勤講師等として勤務したいが、学校が決まっていない () ・将来的に非常勤講師等として勤務したい () ・その他 ()

書式2-2

希望者氏名 ⑧ _____

出身校等記入 () 出身校 () 出身校以外

総 合 (所 見)	⑨
特 記 事 項	⑩

上記の者を、厚生労働大臣指定(自治体指定)学校養成施設令和 年度専任教員認定講習会受講
希望者として調査書の記載に誤りが無いことを証明します。

年 月 日

所在地 _____

養成施設名 _____

学校長名 _____ 印

⑪

- ⑧→ 希望者氏名を記入
出身校または出身校以外にチェック✓
- ⑨→ 出身校等において適宜記入していた
できます。
- ⑩→
- ⑪→ 出身校等において記入年月日、所在
地、養成施設名、学校長名を記入、学
校長印を押印していただきます。

【様式3】受講試験票

⑫→ 生年月日、フリガナ、氏名を記入
氏名は柔道整復師免許証に記載された通りの文字を記入

⑬→ 様式1の①と同じ証明写真を貼付

◎生年月日、フリガナ、氏名の記入は
(左側の協会控)にも必要です。

◎受講試験会場は学校協会が記入します。

様式3

令和 年度

専科教員認定講習会受講試験票

受験番号	香
受講試験会場	
* 生年月日	昭和・平成 年 月 日
* フリガナ	
* 氏 名	⑫
写真貼付 (書式⑬参照) 	公益社団法人全国柔道整復学校協会

*印項目のみ記載してください。

【様式4】履歴書

⑭→ フリガナと氏名、現住所ほかを記入
氏名は柔道整復師免許証に記載された通りの文字を記入

現住所は都道府県名から全て記入

⑮→ 柔道整復師免許の登録日と番号を記入

⑯→ 柔道経験の有・無に○をし、経験者は
段位と受賞歴等を記入

⑰→ 希望者本人の署名及び捺印

様式4

履 歴 書

フリガナ		性 別	本籍:	都道府県
氏 名	⑭	☐ 男 ☐ 女	西暦	年 月 日生
現住所	フリガナ 〒 ※郵便番号を添えるので、マシション名と〒記号は必ずお書きください。 TEL: * email: ⑮			
学 歴				
昭和・平成 年 月	柔道整復師養成施設名(短大・大学を含む)		入学	
昭和・平成 年 月	同施設		卒業	
※施設名変更の場合に記入 現在の施設名(※)				
柔道整復師免許	登 録 日: 昭和・平成 年 月 日 登 録 番 号: (第 ⑮ 号)			
柔道経験者としての履歴				
昭和・平成・令和 年 月				
昭和・平成・令和 年 月				
昭和・平成・令和 年 月				
昭和・平成・令和 年 月				
昭和・平成・令和 年 月	現在に至る			
賞 励				
柔 道 経 験	有・無 ※経験のある方は下記も記入			
① 段位 () 級 ⑯				
② 受賞歴/実績				

上記のとおり記載ありません。

年 月 日 氏名 ⑰

【様式5】勤務内訳表

書式 6		実務従事証明	
< 1 >	希望者氏名		
	勤務期間	昭和 年 月 日 ~ 昭和 年 月 日 () まで勤務 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 () 現在も勤務	
	上記の者は総裁の機関に弁護士として実務に従事していたことを証明いたします。		
	年 月 日		
< 2 >	施設所等の 名 称		
	所 在 地 電 話 番 号		
	代表者署名		
	希望者氏名		
< 2 >	勤務期間	昭和 年 月 日 ~ 昭和 年 月 日 () まで勤務 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 () 現在も勤務	
	上記の者は総裁の機関に弁護士として実務に従事していたことを証明いたします。		
	年 月 日		
	施設所等の 名 称		
所 在 地 電 話 番 号			
代表者署名			

【様式6】実務従事証明

- ㊦→ 勤務内訳表に書かれた＜１＞、＜２＞の勤務期間についてはそれぞれの所属長に証明をもらってください。
- ◎希望者本人の施術所の開設期間だけで４年以上ある場合は様式５の内訳＜１＞に自身が記入し、保健所への開設届等（コピー可）はクリップ等でとめてください。
- （開設証明がある期間分は様式６の実務従事証明の記入は不要）
- ◎勤務先が３か所以上で４年になる場合は、様式５と様式６の用紙を追加し、番号を＜３＞、＜４＞に書き直してください。
- ２重線で消して使用して問題ありません。
- その際、様式４の職歴にも追記してください。

【払込取扱票】試験手数料の払い込み用紙	
	郵便局の振込用紙を使用して振り込む場合は、住所、氏名、電話番号のほか上の余白に<u>受験希望会場名</u>を記入する。 他の振込方法の場合も、<u>受験希望会場名（東京または大阪）</u>を入力してください。

郵便振替口座 口座番号 00180-6-779458
 口座名称 公益社団法人 全国柔道整復学校協会

試験手数料 10,000円 （手数料は希望者負担）

振込期限 3月31日までの振込日附印有効

◆ ◆ ◆ レターパックの提出先 ◆ ◆ ◆

公益社団法人全国柔道整復学校協会

住 所 : 105-0013 東京都港区浜松町 1-6-2 丸神ビル 1 階

電話番号 : 03-5405-1690